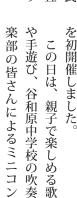
子育て世代がクリスマス交流

館で12月13日、市と富士見ヶ丘 認定こども園の共催によるクリ 楽しんでもらおうと谷和原公民 子育て中の親子に歌や体操を



スマス会「スマイルクリスマス」 た。

リスマスの雰囲気を楽しみまし クロースから、バルーンアート 行うなど、参加した親子は、 のプレゼントが子どもたち一人 にサプライズで登場したサンタ サートが企画されました。最後 ひとりに手渡され、記念撮影を



学校が文部科学大臣表彰を受賞

^食育に関する実践研究の取り組みで~

校(大藤克義校長)が文部科学 日・21日に開催され、小張小学 大臣表彰(学校給食)を受賞し 大会(山口県山口市)が11月20 第65回全国学校給食研究協議 食推進校の指定を受け「望まし 度に、県教育委員会から学校給 ました。 い食習慣の形成を目指す指導の 小張小学校は、平成23・24年

長、森田寛民生児童委員をは 組みが高く評価されたものです。 います」と話してくださいました。 ご協力の賜物です。 研究に関わった皆さんのご指導、 教育委員会をはじめとして、実践 ており、今回の受賞は、その取り 大藤校長は「今回の受賞は、県

で行われ、伊丹良亘東栗山区8日、東小学校(横正たまもの8

した竹の貯金箱の贈呈式が12月

地域の方や保護者らが手作り

手作り貯金箱

に笑顔

続・発展させた取り組みを行っ を中心に据えた実践研究を継 在り方」をテーマに、学校給食

ない。頑張っていっぱいにした 使用された三本の孟宗竹を、 いたい」と笑顔を見せました。 「こんなに太い竹は見たことが 貯金箱を受け取った児童たちは との願いが込められています 大切にしていってもらいたい 域とのつながりを、これからも ごとに切り出した手作りで「地 交流会」の際にオブジェとして に行われた同校の行事「三世代 した。この貯金箱は、11月8日 校児童47人に貯金箱が贈られま じめとした関係者が参加し、

伊丹さん定から貯金箱を受け取る児童たち



橋本涼さん

臣賞(金賞)に輝きました。また で、谷和原中学校の橋本茉依さ

城本部・茨城新聞社ほか主催 学生書道コンクール(全共連茨 第50回JA共済茨城県小・中

橋本茉依さん

のダブル受賞となりました。 同コンクールでは業依さんの妹 今後の活躍を期待しています。 と話してくれました。お二人の と上を目指してがんばりたい ことは多く、自分にとって大き を走らせている。書道から学ぶ 字の意味をイメージしながら筆 も銅賞を受賞しており、 で、小張小学校の涼さん(6年) ん (3年) が見事、農林水産大 な存在」と話し、妹の涼さんは 「受賞はうれしい。来年はもっ 姉の茉依さんは「一文字一文 、姉妹で

一人材センター会員の皆さんが ボランティア活動

供を行っています。入会説明会は 以上の方が、地域社会とのふれあ ターでは、働く意欲を持った60歳 ださいました。シルバー人材セン を、ボランティアで実施してく 公民館の敷地の草刈と剪定作業 両日、保健福祉センターと谷和原 の皆さん2人が10月20日・27日の いや生きがいのある毎日を送れる 市シルバー人材センター会員 臨時的・短期的な仕事の提

研究協議大会 山口大会

△表彰状を手にする大藤校長

含25 25 21 02 剪定を行う会員の皆さん

毎月行っていますので、興味のあ る方はお問い合わせください 問 つくばみらい市シルバー

深く感謝して

谷和原中の橋本業依さん、

小張小の橋本涼さん

JA共済書道「

ンクールで受営